

2021年3月期 第3四半期 決算説明資料

Feb. 12, 2021

利益の大幅拡大により

3Q累計営利黒字達成

- ✓ 四半期ベースで過去最高の売上総利益
- ✓ SaaS事業はYoY209% Chatの収益化により
 - SaaSビジネスの成長が加速
- ✓ BST社のM&AのPMIが順調に進捗

事業紹介



インターネット広告に関わる「アド・プラットフォーム事業」と デジタル・トランスフォーメーションに関わる「マーケティングソリューション事業」を展開。 また、国内のプロダクトを東南アジアを中心とする海外に展開。

アド・プラット フォーム事業

インターネット広告を売買する プラットフォームを提供



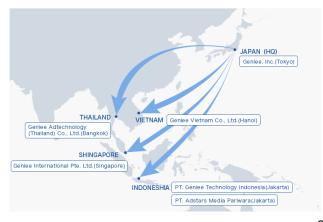
マーケティング ソリューション事業

企業のマーケティング活動を効率化 するソフトウェアを提供



海外事業

日本発のプロダクトを海外展開





アドテクはシェアが高く、マーテクのSaaSは成長を継続。

アドテク:SSP事業

GENIEE SSP

Supply Side Platform



メディアにとって収益率が 高い広告を自動的に選択し、 配信する仕組み

取引社数5,000社 シェアNo.1 年商100億円

アドテク: DSP事業

GENIEE DSP

Demand Side Platform



広告枠の買い付けや配信、 クリエイティブ分析まで 自動で行う仕組み

広告主数500社 データ保有量 国内No.1

マーテク事業

U) ちきゅう ► Chamo

MILAM



顧客情報の一元管理によって、戦略的 かつ効率的なマーケティング活動を 実現するプロダクト

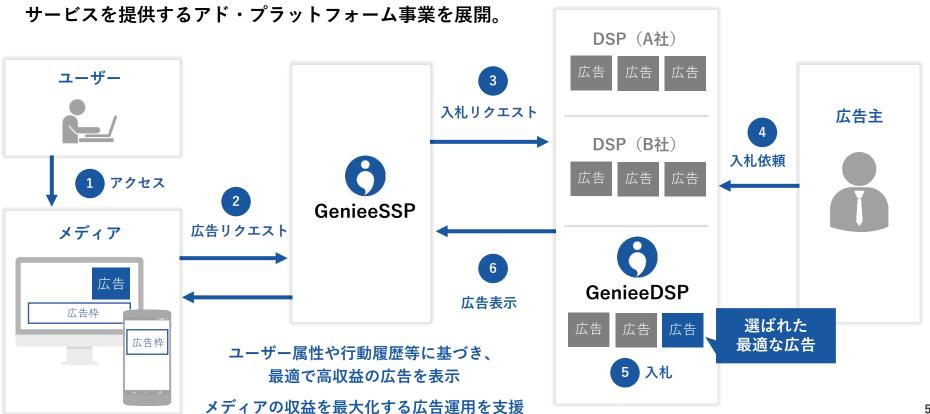
- ・ちきゅう/チャモ:マーケティングと顧客/営業管理を円滑に連携
- ・MAJIN:「メール配信」「Webアクセス 履歴」「リード管理」「スコアリング」 など、マーケティング活動を自動化

取引実績10,000社 第3四半期成長率 YoY: 209%

アド・プラットフォーム事業

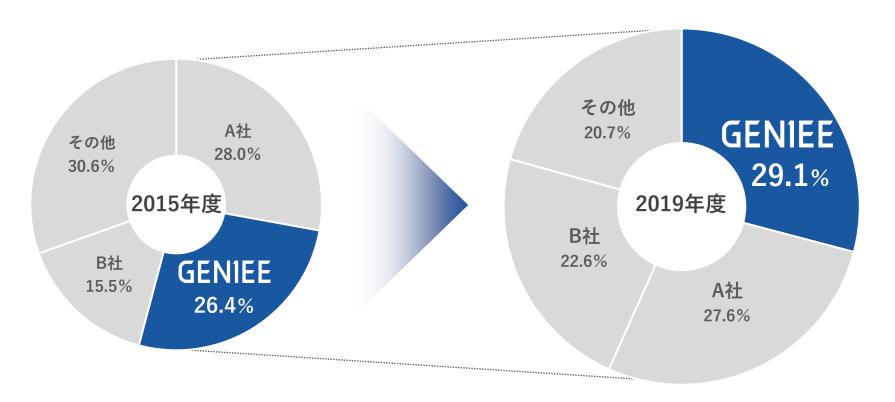


インターネット広告市場において、SSP(サプライサイドプラットフォーム)、 DSP (デマンドサイドプラットフォーム) などの





SSPサービスでは、2015年度よりトップシェアを確立し、現在に至る。

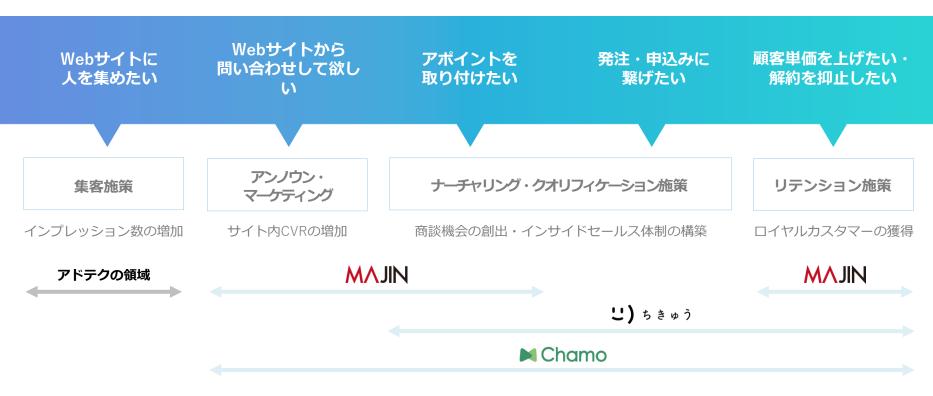


マーケティングソリューション事業



「ちきゅう×MAJIN×Chamo」は、集客から販促、受注までを

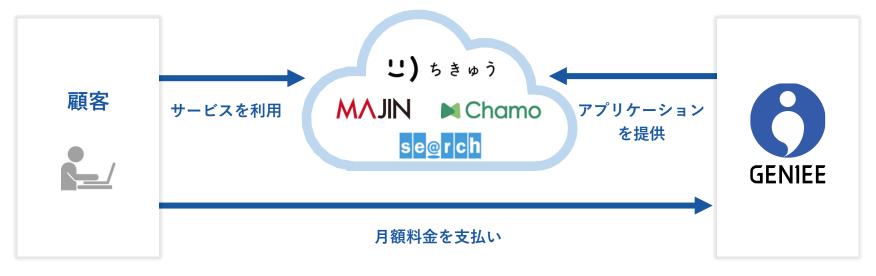
一気通貫して実行・管理できる唯一のセールス&マーケティングプラットフォーム。

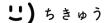


マーケティングソリューション事業



クラウド上でアプリケーションを提供する、SaaS型のビジネスを展開。







顧客/商談管理から 分析までを 一体化したCRM/SFA

MILVW



集客から販促まで一貫して 管理/実行するマーケティング オートメーションツール

► Chamo



4,500社導入の 国産No.1 チャットツール

se@rch



高速・高精度検索を 実現するサイト内 検索サービス



技術・プロダクト

・両社のテクノロジーを融合したプロダクト連携に着手

セールス

- ・当社の既存顧客/メディアに対する検索エンジンサービスのクロスセスを開始
- · BST社の顧客に対する当社プロダクトのクロスセルを開始

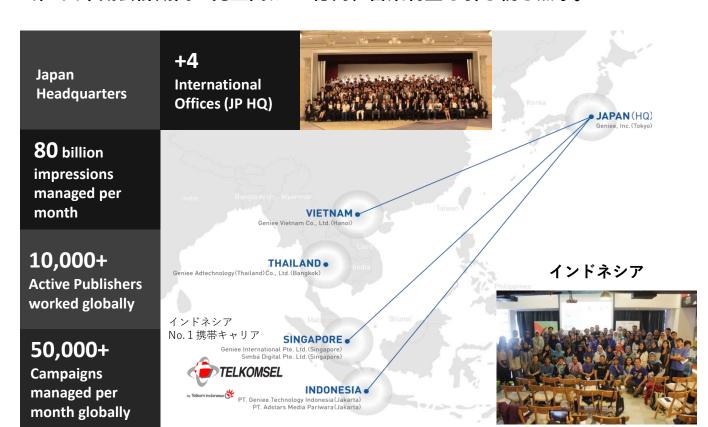
業務・インフラ

・BST社のオフィスを当社に移転し、社員の融和と協働を促進

海外事業



創業3年目から海外展開を開始。海外企業との事業提携、投資や買収も数多く実施。 第3四半期会計期間の売上高は4.5億円、営業利益も引き続き黒字。





ベトナム

2021年3月期 第3四半期業績概要

2021年3月期 第3四半期 連結業績

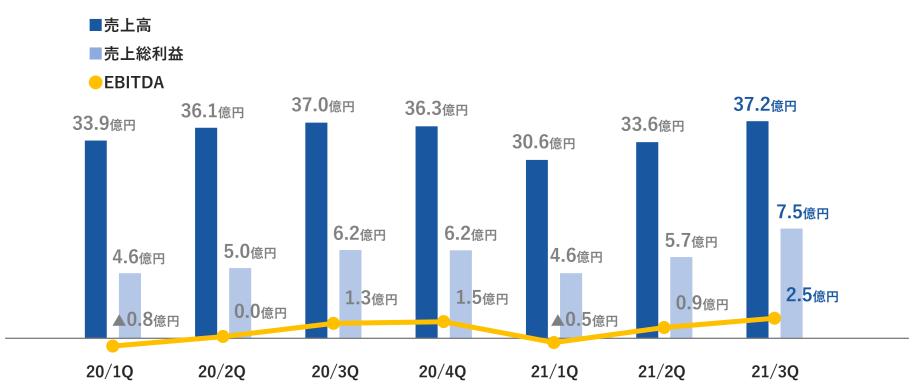
OGENIEE

第3四半期会計期間の営業利益は黒字幅を拡大、第3四半期累計期間で営業利益黒字化。 売上総利益は大幅増益、経常利益も黒字化。

| | 20/3 3Q 四半期実績 | 21/3 3Q 四半期実績 | 増減 | 20/3 3Q 累計実績 | 21/3 3Q 累計実績 | 増減 |
|--------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 売上高 | 37.0億円 | 37.2億円 | 0.2億円 | 107.0億円 | 101.5億円 | ▲5.5億円 |
| 売上総利益 | 6.2億円 | 7.5億円 | +1.3億円 | 15.9億円 | 17.9億円 | + 2.0 億円 |
| 営業利益 | 0.6億円 | 1.6億円 | + 1.0 億円 | ▲1.6億円 | 0.3億円 | + 1.9 億円 |
| 経常利益 | 0.6億円 | 1.4億円 | +0.8億円 | ▲1.8億円 | 0.0億円 | + 1.8 億円 |
| EBITDA | 1.3億円 | 2.5億円 | +1.2億円 | 0.5億円 | 3.0億円 | + 2.5 億円 |



第3四半期は前回開示の予想数値以上に利益が増進、売上総利益は四半期ベースで 過去最高を更新。





アド・プラットフォーム事業

主力のサプライサイドビジネスは、 サービスの拡販/効率化を推進するこ とで利益を増進。デマンドサイドビ ジネスは、ECをはじめとしたオンラ インビジネスの領域において事業を 拡大。デジタルOOH領域は、大手屋 外広告媒体との提携、新広告商品開 発、「広告価値の可視化」に向けた 実証実験などを推進。

マーケティングソリューション事業

「ちきゅう」など各プロダクトの機 能を強化。また「Chamo」は大幅な リニューアルを実施。オンラインイ ベントなどにも継続的に登壇し、各 プロダクトを拡販。サイト内検索 サービス、ECサイト検索サービスな どを提供しているビジネスサーチテ クノロジ株式会社を完全子会社化し、 SaaSビジネス領域を拡充。

海外事業

海外事業は、サプライサイドビジネ スにおいてリセラービジネスの強化 を推進する一方、前期に実施した不 採算事業の縮小の効果も現れ、利益 構造は大きく改善。



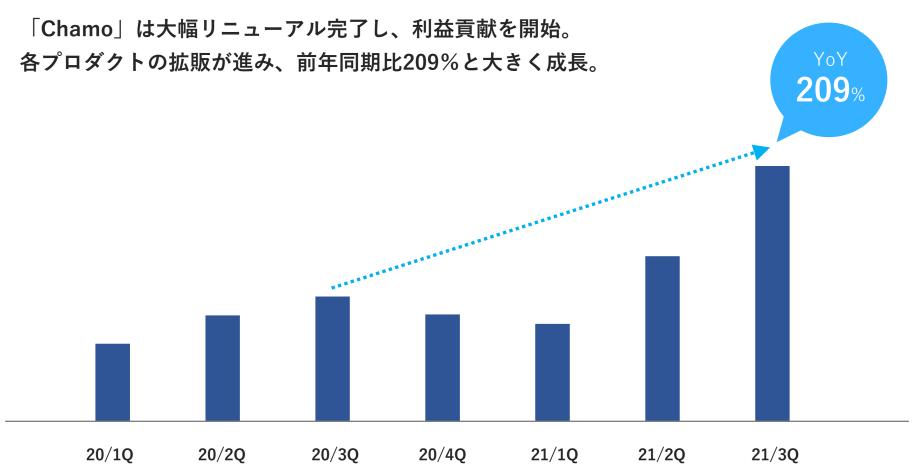
アド・プラットフォーム事業の売上総利益推移



DSPが大きく成長したことにより、 アド・プラットフォーム事業の売上総利益は、前年同期117%の成長 YoY **117**% 20/1Q 20/2Q20/3Q 20/4Q21/1Q 21/2Q21/3Q







2021年3月期 通期業績見通し

2021年3月期 通期業績予想

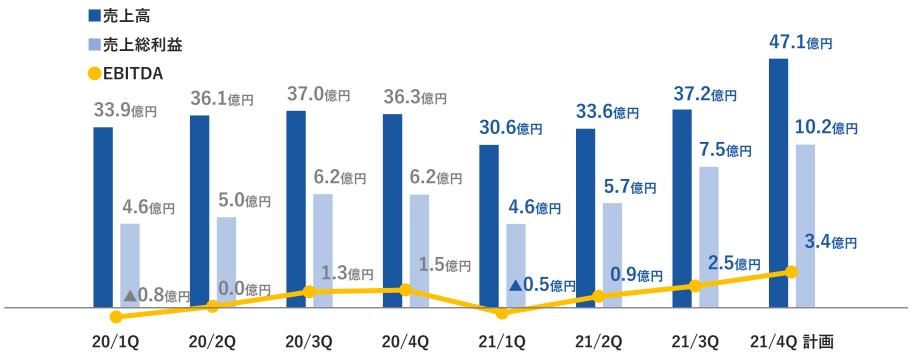


直近の緊急事態宣言の状況に鑑み、通期業績は前回の発表通り、 売上総利益の25%成長、営業利益の1.8億円の黒字化を計画を維持。

| | 20/3 実績 | 21/3 予想 | 前期比 |
|--------|---------|---------|---------|
| 売上高 | 143.4億円 | 155.8億円 | +8.6% |
| 売上総利益 | 22.2億円 | 27.8億円 | +25.5% |
| 営業利益 | ▲0.9億円 | 1.8億円 | - % |
| 経常利益 | ▲1.4億円 | 1.7億円 | - % |
| EBITDA | 2.1億円 | 5.4億円 | +156.1% |



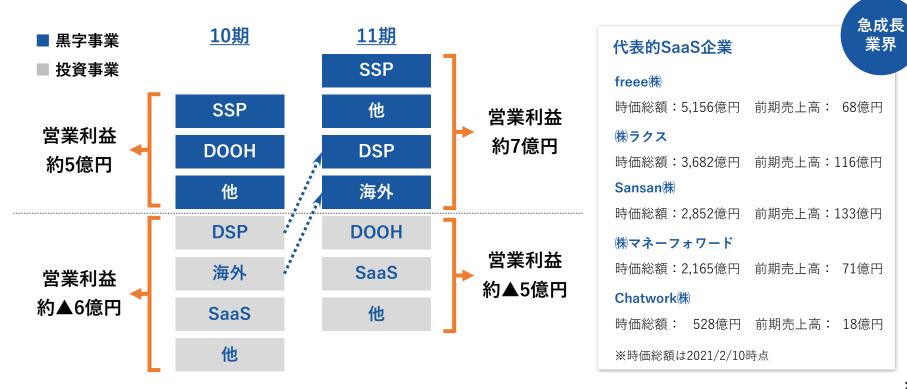
第3四半期はSaaSプロダクトの成長により、計画を上回る営業利益を達成。 第4四半期は「Chamo」の収益化が始まり、SaaS事業が売上総利益の増加に貢献する フェーズに。



ポートフォリオマネジメント:黒字事業と投資事業



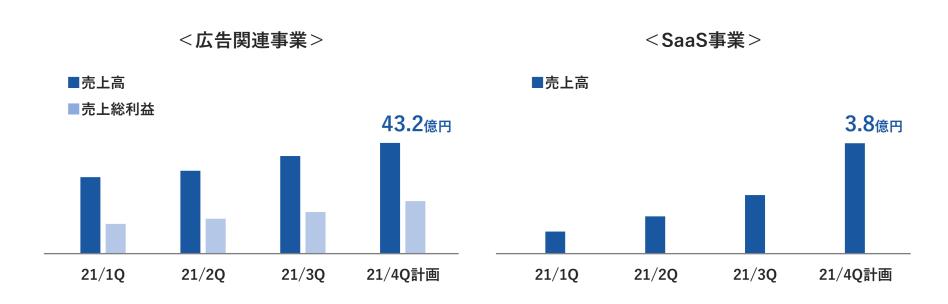
DSPと海外事業は黒字化し、今期から利益に貢献。 DOOHとSaaS事業は今期は投資を継続し、シェアの拡大を優先。



広告関連事業とSaaS事業の業績見込み



広告関連事業は黒字を拡大。SaaS事業は今期で大幅な投資を終え、 来期は、単年度黒字及び他社SaaS上場企業水準の売上高の達成を目指す。

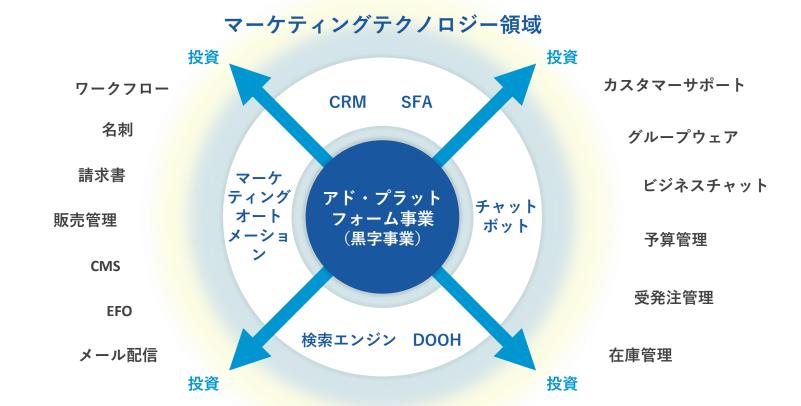


※広告関連事業:SSP/DSP/DOOH/広告運用/海外/その他

※SaaS事業: ちきゅう/Chamo/MAJIN/ビジネスサーチテクノロジ ビジネスサーチテクノロジは4Qから連結



マーケティングテクノロジー領域のリーディングカンパニーとなるべく、引き続き アド・プラットフォーム事業の利益を、成長領域に継続投資。





株価:2月10日時点 878円

会社を短期、中期、長期で確実に成長させ、IRを強化し、株価の上昇につなげる。



参考資料

ジーニーの志とミッション

創業の志

日本から 世界的なテクノロジー企業をつくる

ミッション

テクノロジーで新しい価値を創造し クライアントの成功を共に創る

私たちはテクノロジーの可能性を信じています。

企業のマーケティング活動に、新たな価値を提供し、革新をもたらすプロダクトを創ります。

日本発のテクノロジーカンパニーとして、アジアの企業のビジネスを深く理解し、 プロダクトとサービスに反映させ、アジアの企業と共に成功を目指します。

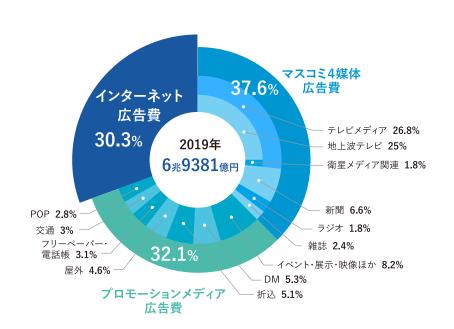
インターネット広告の市場規模



広告市場は6.9兆円。インターネット広告はその3割を占める。 市場は毎年増加していて、2023年度には3兆円に迫る規模になると予測されている。

媒体別構成比率

インターネット広告市場の推移



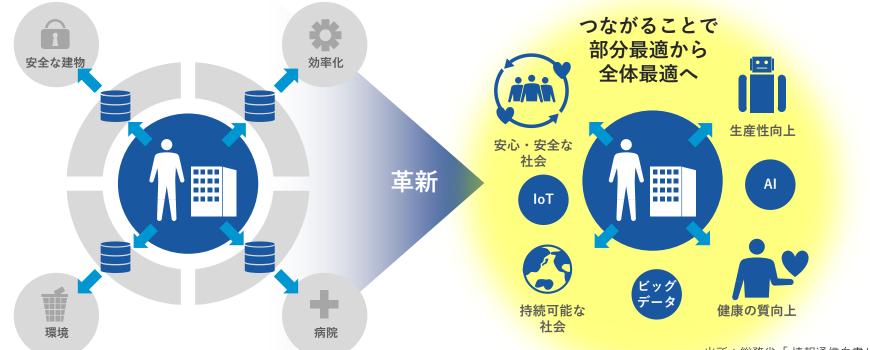


出所:電通「日本の広告費| 26



デジタル・トランスフォーメーション(DX)とは、ICTによるビジネスモデルの変革。 既存の伝統的な産業は、新たなデジタルサービスに続々とリプレースされている。

未来 現在 現実とサイバー空間が分断された世界 現実とサイバー空間がシームレスにつながる世界



デジタル・トランスフォーメーションの市場規模



ビジネスモデルの変革や新規ビジネスの創出により市場規模は拡大。 2030年には2兆3千億円超の規模へ。



デジタル・トランス フォーメーション市場 2030年

2兆3千億円



事業領域の拡大に寄与する当社の強み



テクノロジー

革新的なプロダクトを生み出す約100名のエンジニア組織

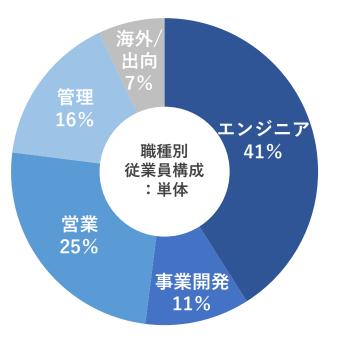
半数弱が情報工学の博士課程・院卒

ソフトバンクのグループ

業務提携による多数の ビジネスメリット



約半数を占める開発人員により、 革新的なプロダクトと事業を開発



(2020/9末現在)

1秒間に数十万リクエスト(広告配信注文)を 可能にするデータ処理技術



- 1日のデータ処理量は、約15テラバイトと国内屈指
- 配信システム基盤は、オンプレミス*のサーバーで フルハンドメイド
- シンガポールのデータセンターも利用し、海外配信に対応

※情報システムのハードウェアをデータセンター等の設備内に 自社で設置・導入し主体的に管理する運用形態

当社の強み:ソフトバンクのグループ会社



2014年の資本業務提携以降、 強固な協業体制を構築

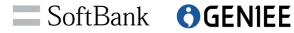
大株主の状況

| 株主名 | 所有株式数 (株) | 持株比率 (%) |
|------------------|--------------|-------------|
| 工藤 智昭(当社代表取締役社長) | 6,541,400 | 36.36 |

| ソフトバンク株式会社 | 5,625,000 | 31.27 |
|---------------|-----------|-------|
| 廣瀬 寛(当社取締役) | 657,800 | 3.65 |
| トランス・コスモス株式会社 | 495,000 | 2.75 |
| 株式会社SBI証券 | 403,180 | 2.24 |

安定的な株主構成により、長期的な目線での経営が可能

ソフトバンク(株)との協業により提供する クロスボーダーサービスの強化・拡大







会社概要



| 社名 | 株式会社ジーニー(Geniee, Inc.) | 従業員数 | 273名(連結、2020/9末現在) |
|------|--|--------|--|
| 事業内容 | マーケティングテクノロジー事業 | 設立年月日 | 2010年4月14日 |
| 所在地 | 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー6階 | 資本金 | 1,546百万円 |
| 代表者 | 代表取締役社長 工藤 智昭 | 決算期 | 3月 |
| 役員 | 取締役 廣瀬 寛 那珂 通雅(社外) 町田 紘一(社外) 取締役・監査等委員 鳥谷 克幸(常勤・社外) 轟 幸夫 (社外) 仁木 勝雅(社外) | グループ会社 | Geniee International Pte., Ltd. Geniee Vietnam Co., Ltd. PT. Geniee Technology Indonesia Geniee Adtechnology (Thailand) Co., Ltd. PT. Adstars Media Pariwara |

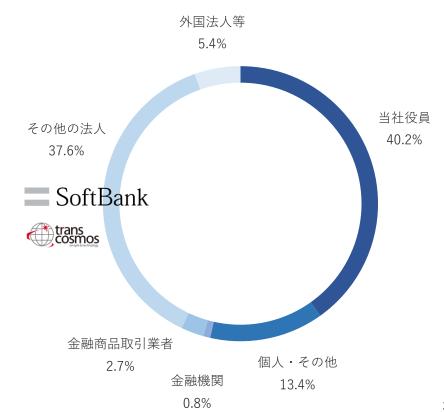
株主の状況 (2020/9末現在)



大株主の状況

| 株主名 | 所有株式数 (株) | 持株比率 (%) |
|---------------------------------|--------------|-------------|
| 工藤 智昭(当社代表取締役社長) | 6,541,400 | 36.36 |
| ソフトバンク株式会社 | 5,625,000 | 31.27 |
| 廣瀬 寛(当社取締役) | 657,800 | 3.65 |
| トランス・コスモス株式会社 | 495,000 | 2.75 |
| 株式会社SBI証券 | 403,180 | 2.24 |
| NICE SATISFY LIMITED | 402,000 | 2.23 |
| 吉村 卓也 | 357,500 | 1.98 |
| AT- 投資事業有限責任組合 | 330,900 | 1.83 |
| Fenox Venture Company IX, L.P. | 258,000 | 1.43 |
| アンカー・アドバイザーズ TMT3号投資事業有限責任組合 | 204,900 | 1.13 |

株主構成



直近のリリース



| 12/11 | チャット型Web接客プラットフォーム「Chamo(チャモ)」 ECサイトのコンバージョン率向上を実現するEFO機能などを大幅に強化 |
|-------|---|
| 11/11 | ジーニー、GENIEE DSPにおいてAIを利用した自動入札機能の提供を開始 |
| 11/10 | 国内外ユーザー20,000社 国内最大級GENIEE SSP イスラエルのDSP「Persona.ly」と連携 |
| 11/09 | ジーニーと「保育士くらぶ」のアスカが業務連携 代理店向け 新広告プラン販売開始 |
| 10/27 | ジーニー、日本自動ドア、Ymix DOOH事業で3社が業務提携 |
| 10/26 | ジーニー、高速・高精度検索エンジンを開発・提供する ビジネスサーチテクノロジを完全子会社化 |
| 9/29 | ジーニーとヒットによる提携D00Hプロジェクト オンラインD00Hプラットフォーム「HIT-DSP」リリース記念 日本を代表する大型屋外ビジョン広告枠が期間限定で"実質無料"! |
| 9/08 | 導入実績4500社以上 国産チャットボット「Chamo(チャモ)」が大幅リニューアル |
| 8/19 | クラウド型営業支援システム「ちきゅう」に新機能 大量の名刺のデータ化を自社で手軽かつ安価に! |
| 7/29 | ユニカとジーニーが業務提携 DOOH向け広告配信サービス 「YUNIKA VISION DOOH」を開発 |
| 7/09 | 京王エージェンシーとジーニーが業務連携 広告価値の可視化に向けた実証実験を開始 |
| 7/02 | ジーニー、東京ヴェルディクラブとマーケティングパートナー契約を締結 |

当資料に記載した連結経営目標等の数値は、現時点で入手可能な情報に 基づき判断した計画であり、多分に不確定な要素を含んでおります。 実際の業績等は、業況の変化等により異なる結果となる可能性があります。

